

2022年度 審判員技術向上講習会

11月5日(土)、愛知県2級インストラクターの長瀬 隆生さんを講師として迎え、瀬戸市体育館第1会議室にて『2022年度 審判員技術向上講習会』を実施いたしました。

講習会は、3年ぶりに開催され、今回は新型コロナウイルス感染対策を考慮し人数を制限し参加募集を行い、瀬戸市サッカー協会の加盟チームより19名の審判員の方が受講し、近年改正された「競技規則」におけるポイントを解説いただき、また、映像を見てプレーに対する判定についてグループにてディスカッションを行い、様々な見解を聞き、解説にて正しい判定を共有することができました。

【講習会の概要】

1. 競技規則改正(2020~23)におけるポイント
2. 8人制サッカーにおける1人審判について
3. 質疑応答



講師の長瀬インストラクター

今回多くの4種加盟チームの審判員が受講されたため、「8人制サッカーにおける1人審判」についてフィールドに模したシートを使い、「スローイン」「コーナーキック」における主審のポジショニングについての解説をいただきました。その後も「質疑応答」にて「補助審判の役割」や「グリーンカード」についてなど様々な質問があり、大変充実した講習会となりました。

なお、この講習会は、審判員技術向上を図るため愛知県下でサッカーインストラクターとして活躍されている方々に依頼し実現したもので、今年度で6回目です。

今後も瀬戸市サッカー協会審判部は『審判員の技術向上を目指し』講習会を開催していきたいと思っております。



講義を聴く受講者



グループにてディスカッションをする受講者



フィールドシートにて1人審判のポジショニングを解説する長瀬インストラクター